大山の恵み発信

大阪で大山町フェアー

大山町特産品をＰＲする青木さん

9月9日（日）大阪府豊中市千里中央で、〝大山町フェアー〟を開きました。以前は県主催で物産・観光宣伝を行ってきましたが、今年度は大山町単独で行いました。

「大山の恵み からす天狗市」では、旬の二十世紀梨、農水産物加工品などを生産者、商店、町議会議員、役場職員が販売しました。大山町と名峰大山を多くの人に知っていただくとともに、ぜひ来ていただくよう観光宣伝を行ってきました。

お客さんからは「今度大山に行くんですよ」「なつかしい」という声がきかれました。

月が間近に見える！

ネイチャーキャッチ自然に親しむ　～大山保育所～

天体望遠鏡で見る木星や月に感激！

大山保育所では、今年『1年を通じて自然に触れ楽しむと同時に自然に興味・関心を持ち、自然を大切にする気持ちを養う』をテーマに保育を進めています。

その中で、8月17日（金）に、年長児親子が大山自然歴史館でいろいろな展示物などを見学し、その後下山キャンプ場で散策をしました。

夜には仁王堂公園でブラックライトでの話を聞き、天体望遠鏡で木星や月を見たり、芝生に寝転んで星を見たりしました。時折見られる流れ星に歓声がわき、星空に響いていました。

「親子でじっくり夜空を見上げたのは初めてで興奮しました」という感想を多く頂きました。ふるさとの自然にこの日親子で触れることができました。

大山町の応援団 親交を深める

大山ファンクラブ

大山町出身で、町外にお住まいの方に会員になっていただき、大山町を応援していただく「だいせんファンクラブ」。会員相互の親交を深めようと、9月8日（土）大阪で交流会を開きました。

当日は会員など約60人が集まり、懐かしいふるさとの話題で大盛り上がり。また、大山町にゆかりのある歌手、桂木龍さんが新曲「大山」を披露され、拍手喝采を浴びました。

大山町をさらに全国へ発信するため、会員を募集しています。詳しくは企画情報課（0859-54-5202）へお問い合わせください。

ふるさとの話題で盛り上がりました

冷たくておいしい～

大山寺参道でそば流し

夏休み最後の日曜日の8月26日に、大山からす天狗まつりが大山寺参道で行われました。

祭りのメインイベントはそうめん流しならぬ、大山そば流し。傾斜のある参道に竹で作った約100mのといが設置され、冷たい水とともに流れてくる大山そばを約千人の観光客が楽しみました。つゆを片手に流れてくるそばをタイミングよく箸でつかむと、子どもたちは大喜び。用意された約千食のそばは、20分ほどでなくなる盛況ぶりでした。

兵庫県明石市からお子さんと訪れたご夫婦は「流れてくる水が冷たくて、そばもおいしくいただきました。珍しい行事に参加できてよかった」と話していました。

やった！そばをキャッチ！